履修中止制度(前期)について

履修中止希望者は下記の要項をよく読んで、手続きをしてください。

記

【履修中止制度とは】(履修要項 P21 参照)

GPA による成績評価に対して「履修登録した授業内容が高度でついていく自信がない」 「勉強したい授業内容と違っていた」等の理由で、途中で授業に出なくなると、成績が不 合格となり GPA 値が下がってしまいます。このような理由がある場合 GPA 値を下げない 為に、 履修を中止することが出来る制度で、以下の手続きが必要です。

【対象科目】 前期開講科目(大学院除く)

- *必修科目や集中科目、プロジェクトセンターの実施する科目の履修中止は出来ません。(定時開講の選択科目のみ対象)
- *通年科目は前期期間に申し出ること。

【手続期間】 2011 年 5 月 9 日(水)~15 日(火) 9:00~17:00

(土曜 16:00)

【手続場所】 教学事務室 教務窓口 提出 BOX

【注意事項】

- ・中止した科目のかわりに、別科目を追加登録することは出来ません。
- . 材料費等のかかる科目を中止しても費用は返金出来ません。
- 期間内に手続きを済ませた学生に対してのみ、履修中止を認めます。